

リオ州の治安情報第18号

**感染症危険情報(中南米等におけるジカウイルス感染症の流行:妊婦及び  
妊娠予定の方は特にご注意ください。)(その12)**

リオの治安情報第2号、第4号及び第11号でもお知らせしておりますとおり、リオを含むブラジル全土でジカウイルス感染症が流行しているところ、外務省では、外務省海外安全ホームページに下記の通り感染症危険情報(その12)を更新して発出しています。

以下外務省海外安全ホームページリンク先

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo.asp?infocode=2016T091#ad-image-0>

前回からの更新内容は以下の通りとなっています。

- ・帰国後2週間程度の防蚊対策に関する注意事項(4.(4))
- ・ブラジル政府発表の小頭症疑い例等の報告件数(以下1.(2))
- ・ジカウイルス感染症の発生地域にパプアニューギニア及びベリーズを追加(以下2.(1))
- ・日本国内における輸入症例数(以下2.(2))。

当地リオデジャネイロでは、今年8月、9月にはオリンピック・パラリンピック開催を控えており、多数の日本人観光客の来訪が見込まれます。当館でも、引き続きジカウイルス感染症、デング熱等の感染症にかかる情報収集に努め、当館ホームページ内のオリンピック・パラリンピック特設ページ(下記リンク先)に最新情報を掲載していく方針ですので、是非ご確認下さい。

[http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/rio2016.html](http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/rio2016.html)

